

講義コード	1225	科目区分	基礎教育科目(共通)
(フリガナ)	シンリガク	(フリガナ)	クマガイノブヨリ・ヤスナガマサオ
授業科目名	心理学	担当教員名	熊谷信順・安永正夫
英文授業科目名	Psychology		
基準年次(開講期)	1年生(前期)	履修形態	選択(社会福祉士選択必修)
曜日/時限/講義室	金曜日/2時限		
授業の方法	講義	授業の方法 (詳細情報)	講義中心
単位	2	週時間	2
授業のキーワード	こころ、知覚、記憶、学習、動機づけ、性格、社会的影響		
授業概要・目的	人の行動にはいわゆる「こころ」が関係している。その「こころ」を理解し、人間の行動を説明・予測するのが心理学である。この授業では、「こころ」をどのように理解するのかを学ぶと共に、人がどのように外界をとらえ、意味づけるのか、また、集団の中でどのような振る舞いをするのかなどを理解することを目的とする。		
到達度評価の 評価項目	心理学の基礎的な概念を理解し、説明できる。 また、心理学的な視点から身近な現象を理解し、説明できる。		
授業計画			
第1回	ガイダンス 心理学とは		
第2回	心理学の研究法 仮説的構成概念と操作的定義		
第3回	知覚① 「見える」とは		
第4回	知覚② 大きさの恒常性、月の錯視		
第5回	記憶① 記憶のしくみ		
第6回	記憶② 記憶に関わる諸現象		
第7回	学習 古典的条件づけとオペラント条件づけ		
第8回	動機づけ 基本的動機と社会的動機		
第9回	性格① 類型論と特性論		
第10回	性格② 性格理解の方法		
第11回	対人認知① 印象形成と態度変容		
第12回	対人認知② さまざまなステレオタイプ		
第13回	社会的影響① 同調、権威への服従		
第14回	社会的影響② 社会的促進と抑制、傍観者効果		
第15回	まとめと振り返り		
教科書・参考書等	配布資料を用意し、参考書等はその都度紹介します。		
授業で使用する 機器等	配布資料のほか、内容に応じて画像、映像を用意します。		
予習・復習への アドバイス	講義内容を復習すると共に、日常生活における経験と学んだ内容を結びつけてください。		
履修上の注意・ 受講条件等			
成績評価の基準等	授業に取り組む姿勢、授業中の課題提出、期末試験の成績から総合的に評価します。		
メッセージ	心理学は日常の中にあふれているので、物事を心理学的にとらえる目を養ってください。		
オフィス・アワー			
その他			